

第34回科学体験フェスティバル「ガイドブック」の作成要領

- 1) 原稿は、A4 版（縦 1 ページ）にカメラレディの状態（印刷や製本ができる最終的な完成状態）で作成して下さい。
- 2) 上下左右のマージンは各 25mmです。
- 3) フォントなどの指定は、タイトル（黒色、MSゴシック、20ポイントの太字）、各項立て（黒色、MSゴシック、11ポイント）であり、それ以外の本文などのフォント種類、色、サイズなどは自由です。図や写真などを盛り込み、分かりやすくまとめてください。
- 4) 作成された原稿はPDF形式に変換して送付してください。
- 5) 難易度は、中学生が理解できる程度までを目安にしてください。フェスティバル後、家庭でもう一度取り組めるような「実験の解説書」となるものを目指していますので、そのことを念頭に置いて記述して下さい。
- 6) 第4回企画委員会の時に1回のみ校正を行う予定です。（但し、9月30日までに原稿が届いたものに限る）事務局での校正は番号の入力のみとします。

原稿提出〆切

9月30日（水）厳守（メールにて）

※ファイル形式は PDF で統一します。

提出先

k-festa@kagawa-u.ac.jp

（不可能な場合はご相談ください TEL:087-832-1612）

問合せ先

香川大学教育学部附属高松中学校 氏部 崇之（事務局ガイドブック担当）

TEL: 087-886-2121/E-mail:ujibe.takayuki@kagawa-u.ac.jp

○ ガイドブックのプロット

タイトル

所要時間（製作や体験にかかる時間）

●どんな実験（観察・工作）なの？

実験の概要説明（わかりやすく実験のねらいや原理にも簡単に触れて下さい）
興味をひくような工夫を！

●用意するもの

必要な材料や器具などの名称、数量など
できれば、家庭でもう一度トライできるように単価や購入先などを記述
（演示の場合は、使った器具名など）

●実験（観察・工作）のしかたとコツ

できるだけ詳しく
図や写真などを入れて分かりやすく
できれば、小、中学生が家に帰ってからも1人で見ながら出来るように
できれば、チャレンジ出来るような発展のための工夫などのアドバイスも

●気をつけよう

会場や家庭で行うときの注意をきちんと書いて下さい

●参考となる本・ホームページ

参考文献など、著作権等の問題があるので必ず明記して下さい
「著書名」著者名、出版社名、http:www.〇〇〇.co.jp など

●問い合わせ先（担当者名は必ず明記、他は可能な範囲で）

所属先（学校名など）、担当者名、電話番号、メールアドレスなど